

2018年度事業報告 と 2019年度事業予定

(2018年4月1日~2019年3月31日)

(2019年4月1日~2020年3月31日)



久しぶりにアサヒキャンプに戻ってきて、現役の学生ボランティアもOB,OGの皆さんも、楽しく頑張っておられる様子に触れ合えて喜んでいました。「キャンプの仲間」という言葉は、若い時代において来てしまった感じがしていたのですが、今、それがふつふつと蘇ってきています。朽木の自然のすばらしさにも改めて感動しています。

さて、そのキャンプの仲間や自然のすばらしさはさておいて、事業体としてのNPO法人には、多少の課題も見え隠れします。例えば、昨年台風で壊されたテント代約15万円を捻出することに四苦八苦しています。ワークキャンプの中心を担ってくれていたサリーが諸事情で参加できなくなると、あまりにも彼に依存していたためたいへんです。つまり、財政や人的資源がぎりぎりのところで運営されているので、まったく余裕がないのです。これらのお金も人の問題もメンバーの努力で解消される見通しもあるので、そんなに心配もしていませんが、それでも組織としては放置していい課題ではありません。

これまで一部招待していたケロリの子ども食堂が、スタッフ、子ども、みんなでキャンプをしたいと言ってきました。キャンプの意味や効果を評価していただいたことはとてもうれしいのですが、希望即実現というわけにはいかず、検討に時間をかけ、予算的な見通しのないままゴーサインを出しました。

これらが昨年1年間NPO法人の理事長を引き受けて、心を悩ませた出来事です。

話は変わりますが、豊中市の少年自然の家が閉鎖される危機に陥っています。豊中市野外活動協会がアサヒキャンプ同様NPO法人化し、OB,OGも含め市から委託を受けて運営をしています。その自然の家を市が突然閉鎖すると言ってきたのです。豊中市の子どもの豊かな自然体験を守るために、法人では毎日熱のこもった話し合いを続けています。先日理事長と話をしたのですが、その話し合いのネックが「自分たちで」という意識が強すぎて、話が建設的に広がっていかないというのです。市内の学校も子供会もボーイスカウトやガールスカウトもみんなこの自然の家を自分たちのキャンプ場だと思い、閉鎖に反対なのですが、野外活動協会のメンバーだけで、自分たちが何とかしなければと必死だというのです。

この話を聞いて、アサヒキャンプも同じだと思いました。若いころの私たちの体験が大きすぎて、また、その時の仲間たちが素晴らしくて、今、この組織に別の資源を組み込むことがとても難しくなっているのです。

「ぎりぎり」から脱出するために、もっと金の儲かるキャンプや人が集まるキャンプも計画してみませんか。

特定非営利活動法人アサヒキャンプ理事長 石田易司

2018年度 事業報告

事業の概要

2018年夏、アサヒキャンプは66期として10人の新人カウンセラーを得て総勢20人余のキャンプカウンセラーと4人のキャンプディレクターで、5つの主催、1つの共催、2つの協力キャンプを実施しました。昨年の次世代リーダーズキャンプでつながった藤樹記念館館長の紹介により、地元くつきの小学校と高島市教育委員会に何度か出向き、主催キャンプへの招待を打診し広報などの協力を依頼したところ、わんぱくキャンプに小学生3名を招待することができました。今後も地元との密接なつながりは継続していきます。また、各理事の紹介によるグーテン子ども食堂、小鳩の家、OGが勤務する水上隣保館から招待を行うことができました。

実施状況

① カウンセラーの養成

(内容) 勉強会、研修(トレーニングキャンプなど)

勉強会：大阪市中央区 南星ビル
月に1~2回

研修：四条畷野外活動センター
3月2~3日

滋賀県くつきの森

5月3日~5日・2泊3日

6月9日~10日・1泊2日

7月14日~16日・2泊3日

10月13日~14日・1泊2日

10月27日~28日

(対象) 62期~66期 約20名

② 森の子キャンプ(協力)

(場所) くつきの森・やまね館

(日時) 8月4日~5日・1泊2日

(対象) 小3~小6 12名

③ くつきネイチャーキッズキャンプ(主催)

(場所) くつきの森・自然研修センター

(日時) 8月11日~13日・2泊3日

(対象) 小4~中2 10名

④ くつきわんぱくキャンプ(主催)

(場所) くつきの森・自然研修センター

(日時) 8月18日~19日・1泊2日

(対象) 小1~小3 17名

⑤ ファミリーキャンプ(主催)

(場所) くつきの森・自然研修センター

(日時) 9月22日~23日・1泊2日

(対象) OBOG・ファミリー 56名

⑥ 次世代リーダーズキャンプ(協力)

(場所) 志摩市鶺方 クインテッサ伊勢志摩

(日時) 9月29日~30日・1泊2日

(対象) 社会人 43名

⑦ 自閉症児(のびのび)キャンプ(共催)

(場所) 奈良県 吉野宮滝自然学校

(日時) 10月6日~7日・1泊2日

(対象) 小3~中3 (9名)

⑧ シニアキャンプ(主催)

(場所) 高島市グリーンパーク思い出の森

(日時) 11月10日~11日・1泊2日

(対象) 60歳以上のシニア 21名

⑨ YAMA キャンプ(主催)

(場所) くつきの森・自然研修センター

(日時) 5月~10月(計5回 のべ7泊)

(対象) 5歳~中3

⑩ SORA キャンプ(協力)

(場所) 四条畷市立野外活動センター

(日時) 12月~3月(計5回 のべ5泊)

(対象) 未就学児~小6

組織運営

会員数；250名（正会員 92 賛助会員 158）

理事会

定例理事会

日時：2018年10月20日

場所：大阪市中央区 南星ビル 9F 会議室

出席：12名

理事検討会

日時：2019年1月12日

場所：大阪市中央区 南星ビル 9F 会議室

出席：9名

予算理事会

日時：2019年4月6日

場所：大阪市中央区 南星ビル 2F 会議室

出席：9名

決算理事会

日時：2019年5月25日

場所：大阪市北区 南星ビル 2F 会議室

出席：13名

総会

日時：2019年5月25日 13時15分～

場所：天満橋 T-GREEN`S

出席者：21名

役員

理事長	石田 易司	イトコン
副理事長	竹岡 哲朗	グゲゴ
副理事長	山崎 徳子	うーたん
理事	幾田 雅彦	やんぺ
理事	小泉 正人	メスカル
理事	辻川 さとみ	ゲル
理事	畑 寿一郎	サガリ
理事	竹森 大祐	パッチ
理事	市原 健蔵	ふどお
理事	西堀 和美	ぴこ
理事	加藤 正道	アダモ
理事	石田 博和	サリー
理事	松川 綾子	ぱっぱら
監事	大西 良和	ベッタ
監事	東野 雅夫	フロク

ディレクター

2018年度

CD：パッチ、ベガ、なると

サブCD：なし

2019年度 変更なし

現役（カウンセラー）ディレクター

2018年度：64期 村長、ゴルゴン、げっぺい

2019年度：65期 かいろ、どてに、925

2018年度決算（2018.4.30～2019.3.31）

収入	会費・寄付	1,837,356	支出	管理費	614,519	
	助成金	200,000		事業費	3,496,163	
	事業収入	1,632,951			合計	4,110,682
	その他	119,003			今年度正味財産増減額	△321,372
	合計	3,789,310			前年度繰越金	2,300,756
				次年度繰越額	1,979,384	

2019年度 事業予定

日程	内容	主な対象	場所
4/6	予算理事会	理事・監事	大阪
7	勉強会	カウンセラー	大阪
14	勉強会	カウンセラー	大阪
	新人説明会	カウンセラー	大阪
	体験キャンプガイダンス	カウンセラー	大阪
27-29	トレーニングキャンプ	カウンセラー	くつき
	ワークキャンプ	OBOG	くつき
	YAMA キャンプ	カウンセラー	くつき
5/12	勉強会	カウンセラー	大阪
	新人説明会	新人カウンセラー	大阪
	体験キャンプガイダンス	新人カウンセラー	大阪
19	ユリノキまつり	カウンセラー	くつき
25	決算理事会	理事・監事	大阪
	総会	会員	大阪
26	勉強会	カウンセラー	大阪
	説明会	新人カウンセラー	大阪
	体験キャンプガイダンス	新人カウンセラー	大阪
8-9	トレーニングキャンプ	カウンセラー	くつき
	体験キャンプ	新人カウンセラー	くつき
	ワークキャンプ	OBOG	くつき
	YAMA キャンプ	キャンパー	くつき
22	報告書発送作業	OBOG	大阪
23	救命講習	カウンセラー	大阪
	リスク管理・安全講習	新人カウンセラー	大阪
	勉強会	カウンセラー	大阪
29	キャンプ作業準備部会	カウンセラー	大阪
6/30	勉強会	カウンセラー	大阪
7/7	勉強会	カウンセラー	大阪
	壮行会(67期生歓迎式)	新人カウンセラー	大阪

日程	内容	主な対象	場所
7/13-15	トレーニングキャンプ	カウンセラー	くつき
	ワークキャンプ	OBOG	くつき
	YAMA キャンプ	キャンパー	くつき
8月	SORA キャンプ	キャンパー	四条畷
8/3	森の子キャンプ	キャンパー	くつき
6	げんきッズキャンプ	キャンパー	くつき
16-18	わんぱくキャンプ	キャンパー	くつき
23-25	飯)ねおほキャンプ	キャンパー	くつき
9/7-8	次世代キャンプ	キャンパー	
21-22	ファミリーキャンプ	キャンパー	くつき
22-23	ファイナルキャンプ	カウンセラー	くつき
10/5-6	シニアキャンプ	キャンパー	くつき
12-13	のびのびキャンプ	キャンパー	吉野
19-20	ワークキャンプ	OBOG	くつき
26	理事会	理事・監事	大阪
11/10	納会(卒団式)	カウンセラー	大阪
16-17	ワークキャンプ	OBOG	くつき
12月	勉強会	カウンセラー	大阪
	SORA キャンプ	キャンパー	四条畷
2020			
1月	理事検討会	理事・監事	大阪
1月	勉強会	カウンセラー	大阪
2月	勉強会	カウンセラー	大阪
	キャンプ運営委員会	理事・監事	大阪
3月	予算理事会	理事・監事	大阪
	勉強会	カウンセラー	大阪
	SORA キャンプ	キャンパー	四条畷

2019年度予算(2019.4.30~2020.3.31)

収入	会費・寄付	1,717,500	支出	管理費	686,050
	助成金	350,000		事業費	3,014,450
	事業収入	1,513,000			
	その他	120,000			
	合計	3,700,500		合計	3,700,500

カウンセラー育成事業のようす



キャンプの事業のようす



組織運営について

事務局長より

2018年度より、理事長が畠中氏から石田氏に代わり理事会メンバーが大幅に入れ替わるとともに事業部制の新体制を構築しました。現状ではまだ十分に機能しているとは言い難いですが、今後の充実を各担当理事には意識していただきたいと考えます。会計処理に関しては専用ソフトを導入し西堀理事にひきつづき担当してもらうことで充実を図り、会費納入に対する領収証送付は徳重前理事に代わり松川理事に担当してもらっています。

事務局長 竹森（パッチ）

各部門の役割について

総務部

広報活動（ウェブサイト、事業報告書・クラブ通信等刊行物）、NPO 法人としての各種公的手続き（書類作成、届け出等）、総会運営などを担います。さらに寄付金の税制上の優遇措置が受けられる認定 NPO 法人化に向けての検討も行います。

担当理事：畑（サガリ）

経理部

当部は、経理全般を担当する部署です。日々のお金管理、決算書作成、事業予算の策定等です。さらに事業運営の安定的な継続性を担保するための施策を経理面から検討しています。第一弾として、本年度は、正会員、賛助会員の会費等を円滑に行うために、自動振込み制度の導入に注力します。

担当理事：小泉（メスカル）

事業部

年間の事業スケジュール（子ども対象キャンプ、社会人・シニア対象キャンプ）を策定し、各キャンプの企画・運営を行います。毎年継続して大学生ボランティアの募集を行い、勉強会、トレーニングキャンプ、研修等を運営し、キャンプカウンセラーを育成します。

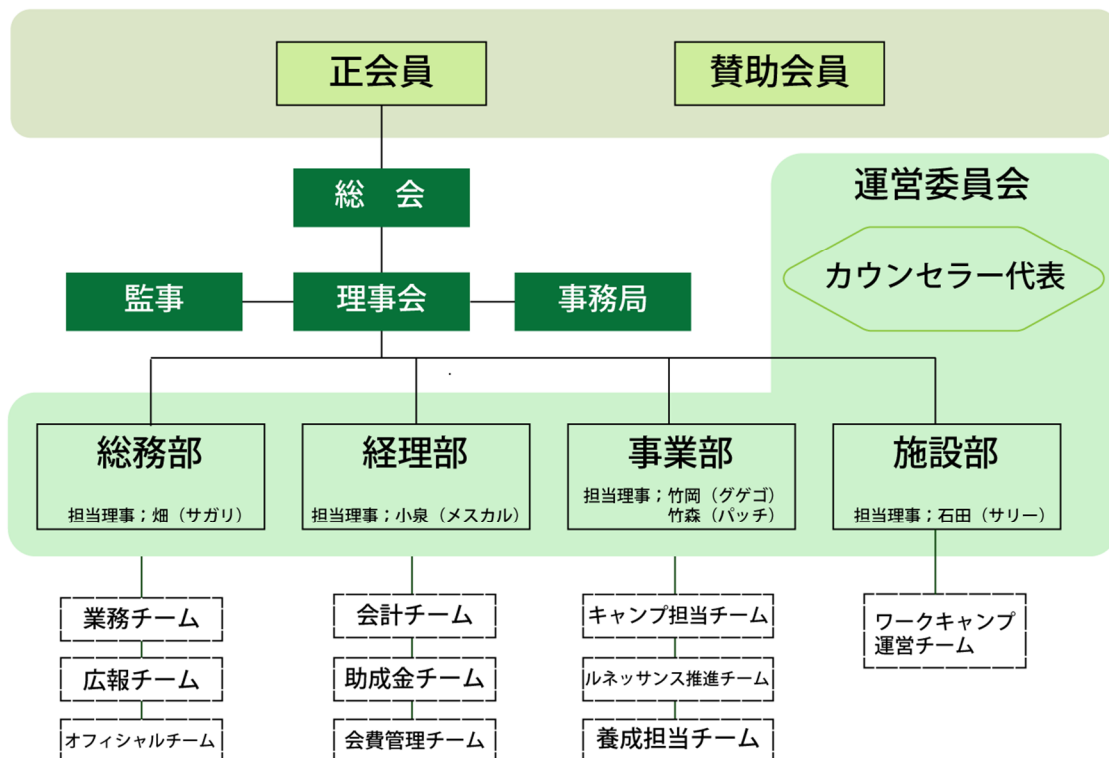
担当理事：竹森（パッチ）

施設部

当部は、ワークキャンプの運営を通じてキャンプ環境を整えることを担当します。ワークキャンプの計画から予算管理、実施運営までを担っています。ワークキャンプはOBOGの皆様のご協力なしには成り立ちません。多くの皆様に参加いただき感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご支援をよろしくお願いいたします。

担当理事：石田（サリー）

組織図



NEW

project

アサヒキャンプ ルネッサンス プロジェクトについて

昨年アサヒキャンプは設立 65 周年を迎えて、アサヒキャンプの VALUE の再確認をして、時代の要請に応える未来を創造していくため、ルネッサンス プロジェクトを立ち上げました。

自然の中での野外活動を通じて、子ども達に、学校や家庭では体験できない多くの喜びと学びを与え続けるには、一層の人材・資金が必要となってきます。このプロジェクトのキャンプとして、2つの新規キャンプを始めました。

- ① 社会、企業のサポートをいただき、且つ組織キャンプの価値を体験するキャンプとして「次世代リーダーズキャンプ」を企画・開催しました。

若手起業家、ビジネスパーソン向けに「キャンプの体験」と「経営セミナー」を組み合わせたキャンプで、第一回は朽木、第二回は志摩で開催し、総勢 80 人余りの起業家、ビジネスパーソンが参加し、参加者は賛助会員となり、収益金は寄付としました。今年は山口県で開催を予定しています。

- ② 高齢化社会の中で、アサヒキャンプの VALUE を生かすシニアキャンプを 2018 から開始しました。「シニアになっても友だち 100 人できるかな？」をキャッチコピーに、シニア世代の余暇活動が新たな社会参加・社会貢献につながるモデルケースとする狙いとなりました。参加者は 25 人、滋賀県高島市のグリーンパークてんくう温泉で開催し、今年も高島市で開催予定です。収益金は寄付とし、参加者は賛助会員となって頂きました。

アサヒキャンプ ルネッサンス プロジェクトは大阪府キャンプ協会のセミナー等でも取り上げられ、組織キャンプの新しい取り組みとして認知いただいています。社会との連携を促進し支援の輪を広げていく活動の第一歩と考えています。

特定非営利活動法人 アサヒキャンプ副理事長 竹岡哲朗

● 事務所移転のお知らせ

NPO法人アサヒキャンプの事務所が(少しだけ)引っ越しました。これまでと同じ南星ビルの902から701に移ったのです。これまでは、必要なときにだけ南星ビルにお願いして使用する形でしたが、701では他の団体と共同で賃貸契約を結び、随時利用できるようになりました。機会がありましたら、お越してください。(※常駐している人がいるわけではありません)

● 会費納入のお願い

NPO法人アサヒキャンプにいつも温かいご支援とご理解を頂きまして心より御礼申し上げます。

- ☆ 正会員会費 1万円 (議決権あり・総会欠席時は委任状提出が必要です)
- ☆ 賛助会員会費 3千円 (議決権なし)

総会の際に今期の会費を納入いただいた皆様には御礼申し上げます。会費納入がまだの方は、同封の振替用紙にて7月末までにお振込み下さい(お名前をお忘れなく)。

余裕のあるかたは、会費に加えて寄付金のご支援を是非お願い致します。会費を超える金額は寄付金として計上し有効に活用させていただきます。

また、ワークキャンプへの参加やキャンパーのご紹介という形のご支援も、お待ちしております。

一人でも多くの若者が、アサヒキャンプの活動を通じて成長する機会を得られますように、そして、子どもたちが素晴らしい自然体験ができますように、皆様のお力をお貸しく下さい。

是非、引き続きご支援下さいますようどうかよろしくお願い致します。

編集後記

今回の事業報告書は、26期グッピーが担当させて頂きました。お読みいただきありがとうございます。特に2019年度の事業予定をご覧いただきますと、1年間の予算額わずか370万円の中で、どれだけ多くの活動をする団体なのかがわかり頂けると思います。全て手弁当のキャンプ長をはじめとするOBOGスタッフの心意気で毎年なんとか乗り越えていると言ってもよいのではないかと思います。加えて、新しいことにもチャレンジし、一步一步進みながら67年の歴史をもつアサヒキャンプが続いていることに感動しております。



特定非営利活動法人アサヒキャンプ

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-4-13 南星ビル 701

e-Mail : office@asahi-camp.com 公式 Web サイト : www.asahi-camp.com

TEL : 050-5539-6058 FAX : 03-6893-3664